

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-04 社会を明るくする運動事業				タイムスコード及び個別事業名	
		□支援部門				0009
主管課	福祉政策課		関連課			
分野名	健康福祉					
目標 (目標値)	社会を明るくする運動が推進されるよう支援していく					
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考		
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状況	決算値	313千円	307千円		指標と評価	
	(国・県)	0千円	0千円		指標	
	(負担金等)	0千円	0千円		評価	
	(一般財源)	313千円	307千円			
	人員配置数	0.7人	0.5人			
	人件費	6,477千円	4,597千円			
	協働の パートナー	保護司会	無			
事務事業 運営経費	総事業費	6,790千円	4,904千円		◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	
	市民1人当 りの経費	38円	28円	20年度	目標値	実績値
	対象者1人 当りの経費			21年度		
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名				22年度	
					23年度	
					最終年度 (年度)	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 社会を明るくする運動への、一般市民の関心を向上させること。				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ポスターコンテストの実施にあたり、市内の各中学校をまわり、ポスター募集の広報活動を行った。成果としていまままで参加のなかった学校からの参加があり、応募総数も大幅に増えた。 鎌倉市地区保護司会と連携し、鎌倉駅頭において「社会を明るくする運動と映画のつどい」への参加呼びかけを行い、一般市民の関心を向上させることに努めた。				
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 運動そのものへの関心を一部の人達のものだけにせず、広く一般の人にも活動に関心を持ってもらえるようにすること。				
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 毎年7月に開催される「社会を明るくする運動と映画のつどい」において、一般の人にも参加しやすいテーマを保護司会と共に協議していく。				
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性
B	有	一般市民の関心を向上させる			B	有
課長名		福祉政策課長 山本 賢次			部長・部長名	
					健康福祉部長 石井 和子	